

# 埼玉東部消防組合財政事情の公表

埼玉東部消防組合では、財政事情の作成及び公表に関する条例に基づき、年2回財政状況について公表しています。

今回は、令和3年度決算及び令和4年度上半期（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）の状況についてお知らせします。

## 1 管理者の財政方針

平成25年4月に発足した本消防組合は、今年度で10年目を迎えています。

消防組合や組合を構成する市町を取り巻く社会・経済情勢の変化や、消防広域化後の管内消防業務に対する住民ニーズの変化などに適切に対応するため、限られた予算の中で、埼玉東部消防組合消防力適正化計画（後期基本計画）に掲げられた20の基本施策について選択と集中を図って着実に推進し、「災害に強い安全・安心なまちづくり」の実現を目指します。

## 2 令和3年度決算の概況

埼玉東部消防組合一般会計における決算額は、歳入62億1,948万7千円、歳出60億910万9千円で差引き2億1,037万8千円になっています。

なお、各数値は原則として表示単位未満で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。また、比率については、表示単位未満の数値を基に算出した数値を採用しています。

### (1) 歳入

(単位：千円)

款別	令和3年度			
	予算現額	構成比	決算額	予算比
分担金及び負担金	6,037,686	97.2%	6,037,686	100.0%
使用料及び手数料	3,994	0.1%	5,646	141.4%
県支出金	965	0.0%	964	99.9%
財産収入	8,404	0.1%	7,797	92.8%
繰入金	58,566	0.9%	58,566	100.0%
繰越金	55,601	0.9%	55,604	100.0%
諸収入	13,304	0.2%	18,204	136.8%
国庫支出金	34,820	0.6%	34,820	100.0%
寄附金	200	0.0%	200	100.0%
合計	6,213,540	100.0%	6,219,487	100.1%

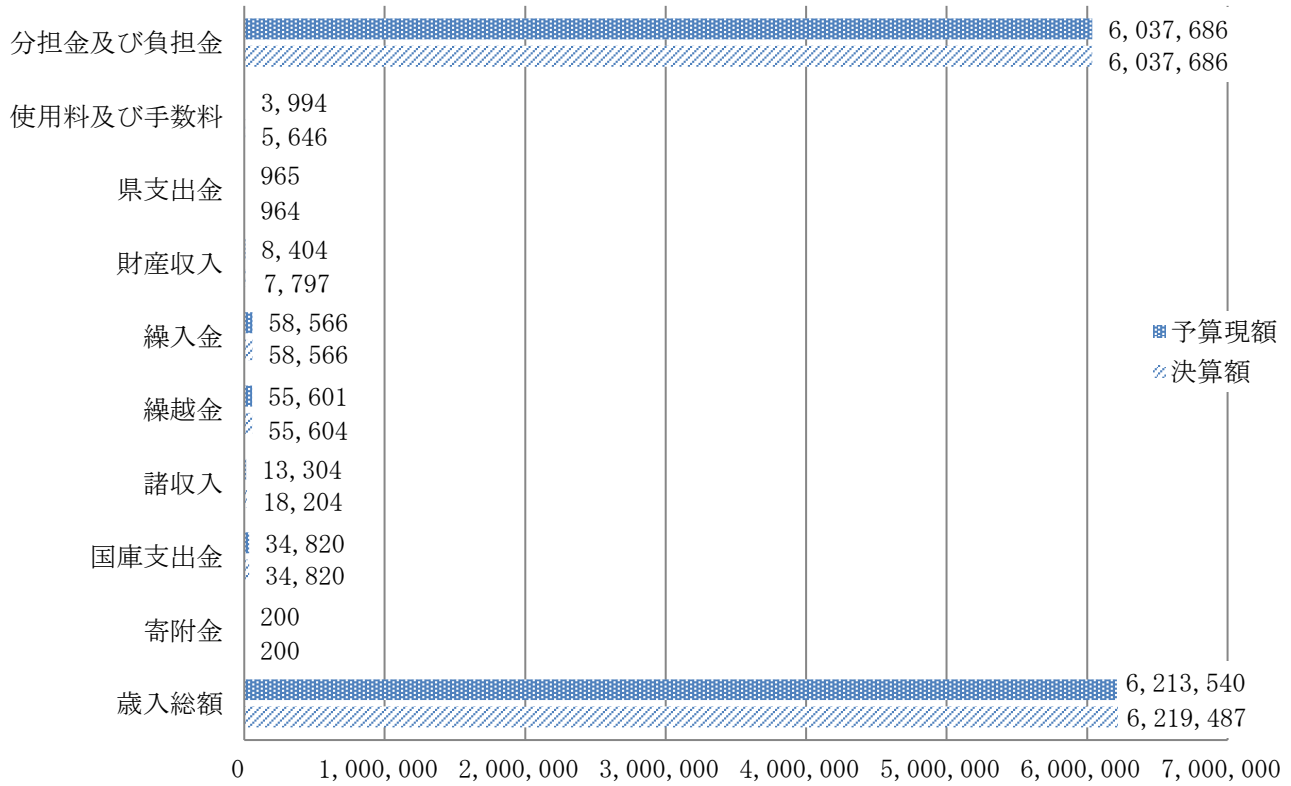
### (2) 歳出

(単位：千円)

款別	令和3年度			
	予算現額	構成比	決算額	予算比
議会費	2,610	0.0%	2,236	85.7%
総務費	1,617	0.0%	1,400	86.6%
消防費	5,890,681	94.8%	5,701,179	96.8%
公債費	221,298	3.6%	216,979	98.0%
諸支出金	87,353	1.4%	87,315	100.0%
予備費	9,981	0.2%	0	0.0%
合計	6,213,540	100.0%	6,009,109	96.7%

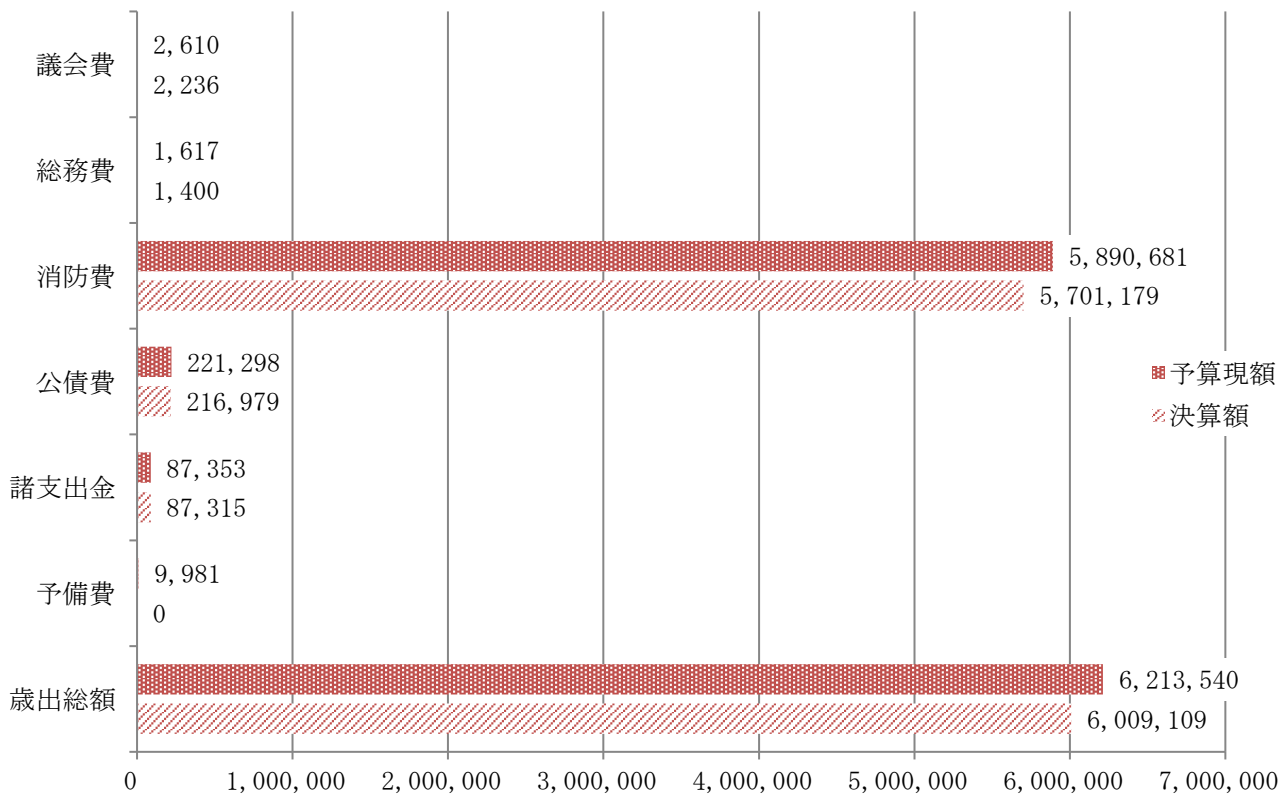
## 歳入決算の状況（令和3年度）

（単位：千円）



## 歳出決算の状況（令和3年度）

（単位：千円）



### 3 令和4年度予算に対する収入及び支出の概況（令和4年9月30日現在）

令和4年度埼玉東部消防組合一般会計予算に対する令和4年9月末現在の収入及び支出の状況です。

#### (1) 歳入

(単位：千円)

款 別	令和4年度上半期 (R4. 4. 1～R4. 9. 30)			
	予算現額	構成比	収入済額	予算比
分担金及び負担金	5,967,977	97.2%	3,137,543	52.6%
使用料及び手数料	4,515	0.1%	2,357	52.2%
財産収入	5,914	0.1%	3,851	65.1%
繰入金	136,967	2.2%	0	0.0%
繰越金	10,000	0.2%	47,209	472.1%
諸収入	12,627	0.2%	6,622	52.4%
寄附金	0	0.0%	100	***
合 計	6,138,000	100.0%	3,197,682	52.1%

#### (2) 歳出

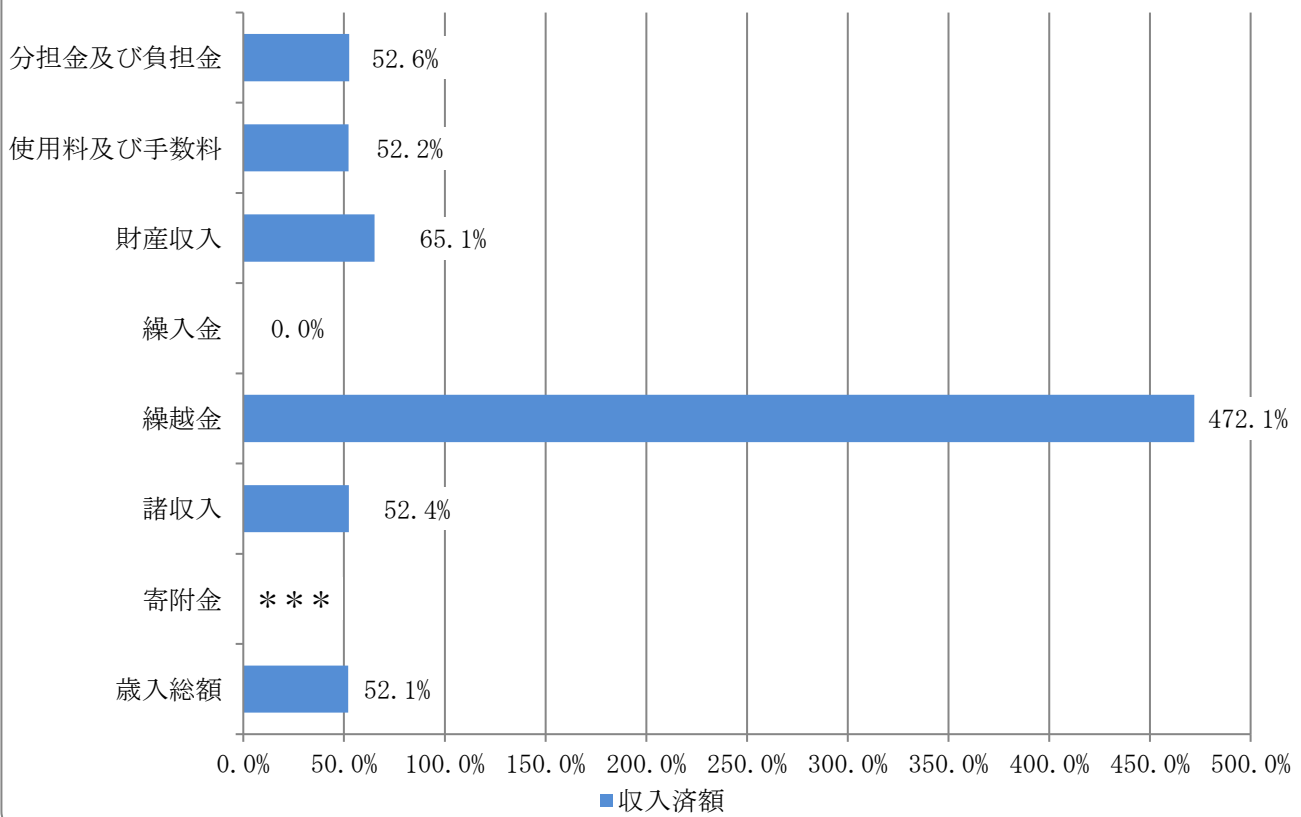
(単位：千円)

款 別	令和4年度上半期 (R4. 4. 1～R4. 9. 30)			
	予算現額	構成比	支出済額	予算比
議会費	2,576	0.0%	411	16.0%
総務費	1,696	0.0%	437	25.8%
消防費	5,909,367	96.3%	2,566,342	43.4%
公債費	214,336	3.5%	107,212	50.0%
諸支出金	25	0.0%	3	13.5%
予備費	10,000	0.2%	0	0.0%
合 計	6,138,000	100.0%	2,674,405	43.6%

歳入のうち、繰越金の収入済額が予算比472.1%となっているのは、組合格約別表等に定める単独経費及び特別負担金の決算剰余金を全額組合市町へ返還するため、繰越金に計上したものであり歳入合計の上半期予算比は52.1%となっています。寄附金については、管内事業者から受領したものです。

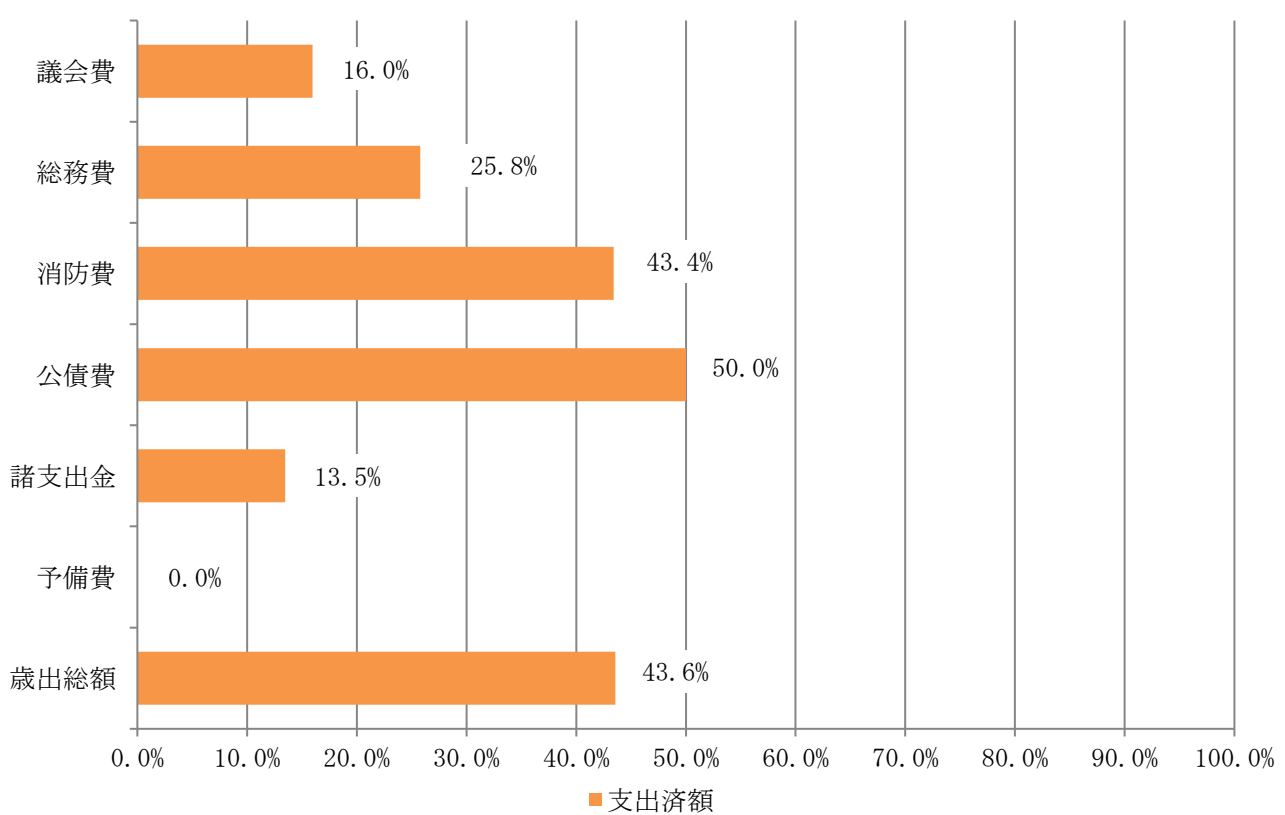
歳出合計の上半期予算比は43.6%となっており、上半期の予算に対する収入及び支出は、ともに概ね計画的な事業執行が図れています。引き続き確実な歳入の確保と適切な事業執行による経費の削減に努めていきます。

## 歳入予算に対する収入状況 (令和4年度上半期)



※寄附金については、予算現額を計上していない

## 歳出予算に対する支出状況 (令和4年度上半期)



#### 4 住民の負担の状況

令和3年度決算及び令和4年度上半期の歳入、歳出予算額に対する管内住民一人あたり、一世帯あたりの負担の状況です。

区 分	令和3年度決算(A) R4. 3. 31現在	令和4年度予算(B) R4. 9. 30現在	比 較 (B-A)	比 率 (B/A)
管 内 人 口	443,237 人	443,357 人	120 人	100.0%
管 内 世 帯 数	196,874 世帯	198,519 世帯	1,645 世帯	100.8%
歳 入 決 算 / 予 算 額	6,219,487 千円	6,138,000 千円	△ 81,487 千円	98.7%
歳 出 決 算 / 予 算 額	6,009,109 千円	6,138,000 千円	128,891 千円	102.1%
住民一人あたり負担額	13,557 円	13,844 円	287 円	102.1%
一世帯あたり負担額	30,523 円	30,919 円	396 円	101.3%

※管内人口・世帯数のデータについては、組合市町公表の統計の都合上、4月1日、10月1日現在の値の場合があります。

## 5 財産、公債及び一時借入金の現在高

消防組合が保有する財産、銀行等から借入れている地方債等の状況です。

### (1) 不動産（建物及び工作物等）の状況

消防組合が所有している建物及び工作物の状況です。土地については、組合市町と使用貸借、土地所有者との賃貸借となっています。

(単位：㎡)

署 所 別	令和3年度末		増 減		令和4年9月末	
	建 物	工 作 物	建 物	工 作 物	建 物	工 作 物
消防局・久喜消防署	3,604.57	28.00			3,604.57	28.00
東 分 署	349.10	0.00			349.10	0.00
鷺 宮 分 署	910.10	9.20			910.10	9.20
菖 蒲 分 署	367.13	0.00			367.13	0.00
栗 橋 分 署	373.94	0.00			373.94	0.00
加 須 消 防 署	4,215.80	82.85			4,215.80	82.85
加 須 南 分 署	765.13	0.00	▲ 765.13		0.00	0.00
騎 西 分 署	482.86	28.80			482.86	28.80
北 川 辺 分 署	539.05	5.62			539.05	5.62
大 利 根 分 署	482.26	7.20			482.26	7.20
幸 手 消 防 署	1,170.31	0.00			1,170.31	0.00
西救急ステーション	1,148.90	0.00			1,148.90	0.00
白 岡 消 防 署	934.34	36.96			934.34	36.96
篠 津 分 署	678.44	0.00	▲ 678.44		0.00	0.00
宮 代 消 防 署	1,869.70	9.72			1,869.70	9.72
杉 戸 消 防 署	1,663.32	6.70			1,663.32	6.70
泉 出 張 所	571.70	0.00			571.70	0.00
合 計	20,126.65	215.05	▲ 1,443.57	0.00	18,683.08	215.05

※ 建物とは、主に屋根及び壁等を有する建築物

※ 工作物とは駐輪場や簡易的な訓練塔などの建物以外の施設や建築面積が10㎡以下の建物

※ 加須南分署は、加須消防署に、篠津分署は白岡消防署に統合再編し、建物については、令和4年4月1日に加須市、白岡市へそれぞれ無償譲渡

(2) 物品（車両、通信機器等）の状況

消防組合で所有している財産のうち、車両や通信機器等の物品の状況です。緊急性や必要性に応じて、計画的な整備、更新を図っています。

車 両 等 名 称	令和3年度末 保有数	増	減	令和4年9月末 保有数
水槽付消防ポンプ自動車	10			10
消防ポンプ自動車	15		1	14
化学消防ポンプ自動車	4			4
はしご付消防自動車	3			3
救助工作車	4			4
救急自動車	18			18
指揮車	6		1	5
指令車	16			16
支援車	2			2
資機材搬送車	5			5
非常用水槽付消防ポンプ自動車	2			2
非常用消防ポンプ自動車	3			3
非常用救急自動車	4			4
作業運搬車	4		1	3
事務連絡車	16			16
トレーラー	2			2
※津波・大規模風水害対策車	1			1
※小型水陸両用バギー	1			1
救助艇（船舶登録済）	9			9
計	125	0	3	122

通 信 機 器 等 名 称	令和3年度末 保有数	増	減	令和4年9月末 保有数
指令装置（Ⅲ型）	1			1
無線基地局	1			1
移動局（車載型）	97			97
移動局（可搬型）	7			7
※移動局（携帯型）	2			2
移動局（携帯型）	116			116
計	224	0	0	224

※については総務省消防庁から無償貸与

### (3) 基金の状況

消防車両の更新や消防庁舎の改修などに必要となる財源の不足に備えるため財政調整基金を設置し、消防組合の財政の健全な運営を図っています。

(単位：千円)

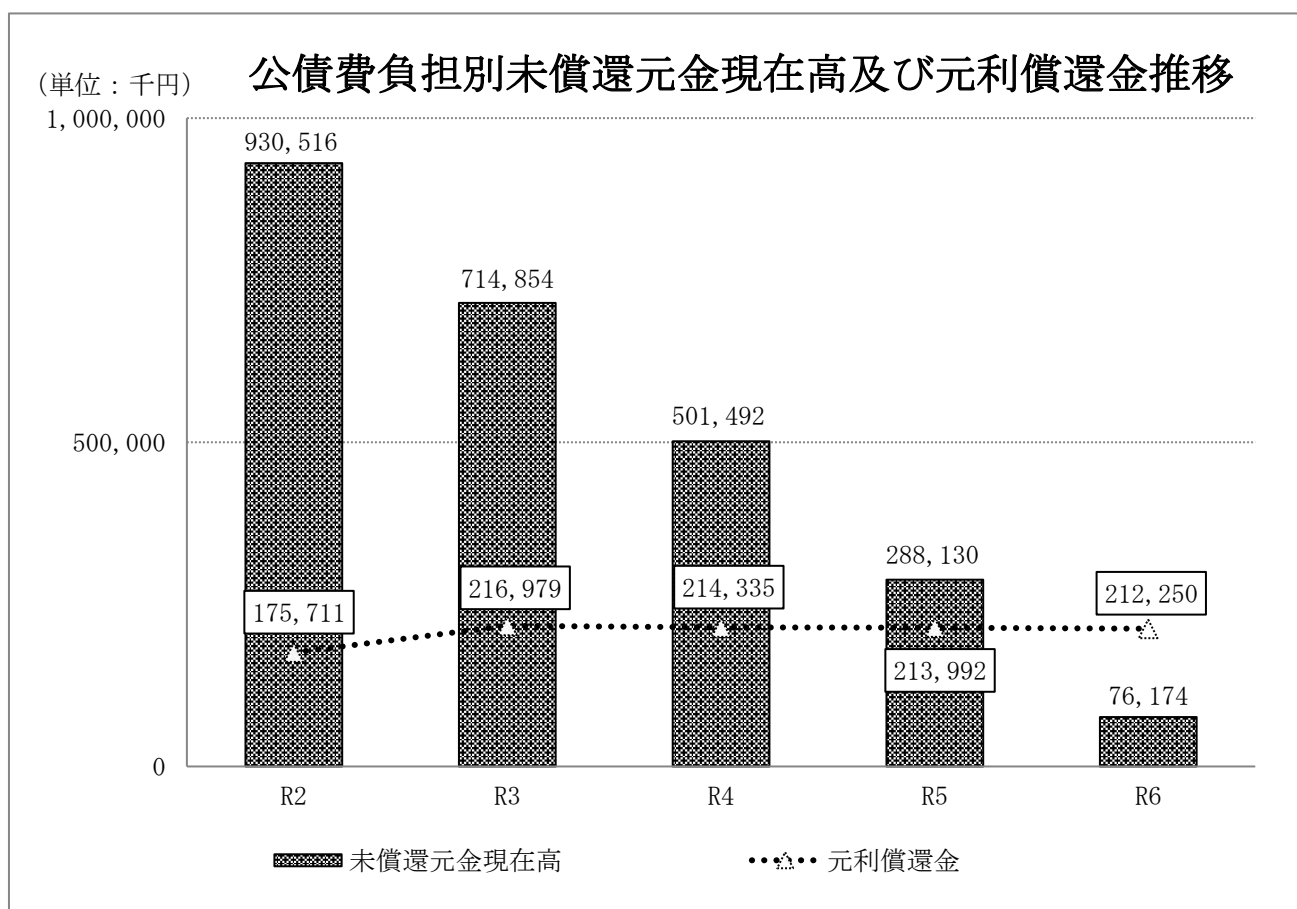
区 分	令和3年度末 現在高	増	減	令和4年9月末 現在高
財 政 調 整 基 金	840,585	163,174		1,003,759

### (4) 組合債の状況

消防組合が借り入れた地方債の現在高と元利償還金の状況です。今年度は、過去に借り入れた地方債に係る上期分の元利償還を実施しました。

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高	借 入 額	元 利 償 還 額		令和4年9月末 現在高
			元 金	利 子	
組 合 債 合 計	714,854	0	106,681	530	608,173
借入先別					
地方公共団体 金融機関 資 金	229,520	0	28,690	3	200,830
銀行等資金	485,334	0	77,991	527	407,343



### (5) 一時借入金の状況

一時借入金はありません。

※一時借入金とは、地方公共団体の一時的な現金不足を補うために、財政法等に基づいて金融機関から借入れる短期の借入金です。